



「ドイツや日本のような中規模国は今日どのような国際的役割を演じることができるのか」

ドイツ連邦共和国大使フォルカー・シュタンツェル氏
による講演会のお知らせ

京都産業大学外国語学部ドイツ語学科では、ドイツ連邦共和国大使フォルカー・シュタンツェル氏をお招きし、講演会を開催いたします。本学の学生諸君、教職員の方々、ご関心のある方はどなたでもどうぞ奮ってご参加ください。

シュタンツェル氏は、「ドイツや日本のような中規模国は今日の国際社会の中でどのような役割を果たすことができるのか」と題して日本語で講演予定です。講演のテーマは、次のような問いかけです。「日独交流150周年を祝う今年、日本は史上最大の自然災害に見舞われましたが、この不幸を乗り越えて両国は更に緊密な関係を築いていく必要があるでしょう。日独両国にとって国際舞台での共通の価値や関心とはどのようなもののでしょうか。さらには、日本やドイツといった中規模国にはそのようなものを追い求める術があるのでしょうか。日独に共通の戦略は両国に更なる利点をもたらしてくれるのでしょうか。」講演後には質疑応答の時間も予定しています。



ドイツ連邦共和国大使館 東京
Botschaft der
Bundesrepublik Deutschland Tokyo

開催日時：2011年4月27日（水曜日）13時15分～14時45分
開催場所：京都産業大学5号館3階5302教室